

# 伝送通信ソフト

(都道府県・市町村版)

Ver. 5

# マニュアル

令和2年5月

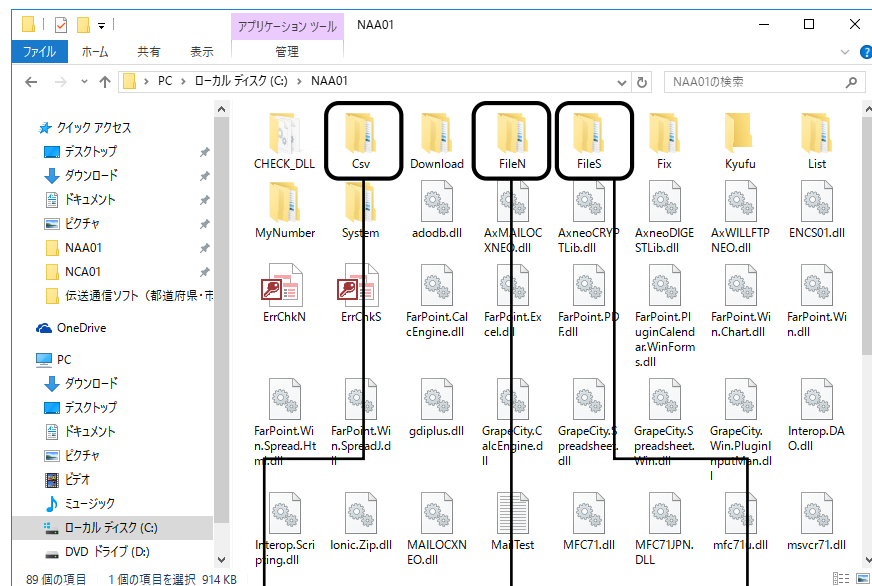
国民健康保険中央会

# 改版履歴

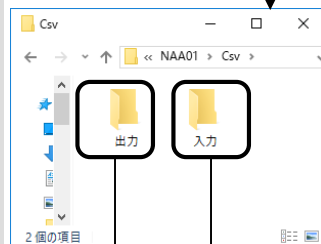
版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
5.0.0	2020/03/31	3、5、8、13、 18、24、29、42	<ul style="list-style-type: none"><li>「Ver.4」から「Ver.5」へバージョンを変更</li><li>「Ver.3」から「Ver.4」へバージョンを変更</li></ul>
		10、11、15、16、 20、27、32、43、 44、45、46、51、 52、72、90、 115、116、117、 128、129、160、 165、171、195、 200、208、209、 212、217、218、 240、247、274、 279、363、364、 365、366、367	<ul style="list-style-type: none"><li>参照先ページを変更</li></ul>
		36	<ul style="list-style-type: none"><li>「Windows 7」の記載を削除</li></ul>
		113、192、268、 319	<ul style="list-style-type: none"><li>バージョン情報の画面イメージの変更</li></ul>
		322～330	<ul style="list-style-type: none"><li>新規メール作成でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除</li></ul>
		332～340	<ul style="list-style-type: none"><li>メール送受信でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除</li></ul>
		341	<ul style="list-style-type: none"><li>環境設定情報でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除</li></ul>
		418、419	<ul style="list-style-type: none"><li>「付録D. 検索機能」の追加</li></ul>
5.0.1	2020/05/23	8～419	<ul style="list-style-type: none"><li>Windows10の動作画面に差替</li></ul>
		34	<ul style="list-style-type: none"><li>出力フォルダに「保存機能」で保存時の説明を追記</li></ul>
		44、116、195	<ul style="list-style-type: none"><li>連絡文書情報の添付ファイルが圧縮ファイルである場合の「保存機能」の説明を追記</li></ul>
		66、67、151、 154、155、234	<ul style="list-style-type: none"><li>「保存機能」の追加に伴う添付確認画面、印刷情報画面イメージと操作説明の変更</li></ul>
		67、151、155、 235	<ul style="list-style-type: none"><li>＜連携システム説明＞「解凍保存機能」の説明にパスワード付ZIPファイルの取り扱いを追記、「保存機能」を追加</li></ul>
		70、158、238	<ul style="list-style-type: none"><li>メール削除時に「保存機能」で保存したファイルの取り扱いを追記</li></ul>

## 2. 6. インストール後のフォルダ構成

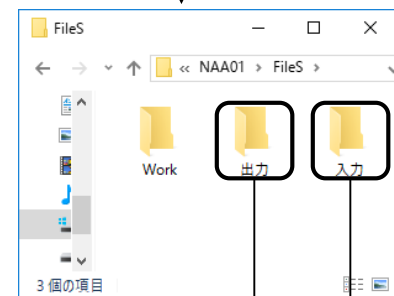
伝送通信ソフトをインストールすると、インストールフォルダ配下に右のフォルダが作成されます。



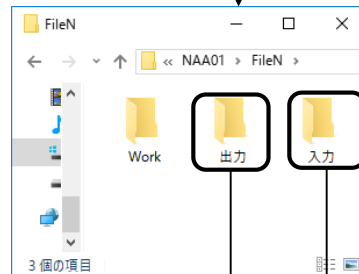
介護保険用フォルダ



障害者総合支援用フォルダ



年金特徴用フォルダ



添付確認などで解凍保存または保存を実行すると、ここにファイルが格納されます。

送信するファイルをここに格納します。

#### 4. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より審査支払情報を受信します。



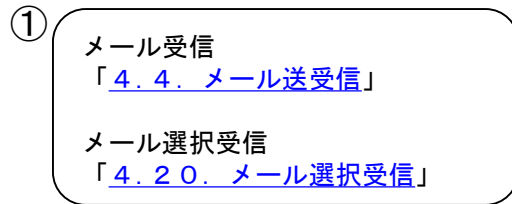
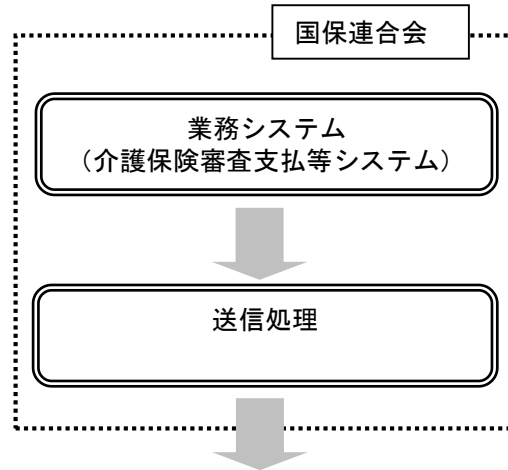
#### 「4. 4. メール送受信」

（メールを一括で受信する場合）

#### 「4. 20. メール選択受信」

（メールを一覧から選択して受信する場合）

### <受信処理>



高額合算の介護データを印刷する場合、審査支払情報の[添付確認]画面で「高額合算帳票印刷機能」を使用します。

連絡文書情報として受信した高額合算の国保分データについては、連絡文書情報の[添付確認]画面で「高額合算(国保データ)解凍保存機能」を使用し、高額合算エントリー機能の入力フォルダに解凍・保存できます。

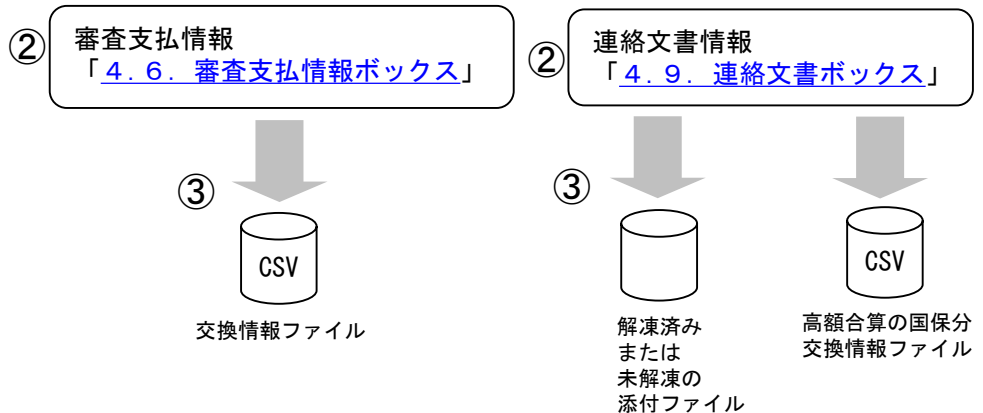
連絡文書情報として受信したメールの添付ファイルが圧縮ファイル(パスワード付ZIPファイルを含む)である場合、解凍せずに保存することもできます。



#### 「4. 6. 審査支払情報ボックス」

#### 「4. 9. 連絡文書ボックス」

- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、都道府県／保険者／福祉事務所側のシステムへ取込みます。



※高額合算エントリー機能を使用している場合、伝送通信ソフトで審査支払情報または連絡文書情報として受信した高額合算における交換情報（自己負担額確認情報）を高額合算エントリー機能で取込み、補正済自己負担額情報を作成すること等が行えます。  
詳細な操作方法については「高額合算エントリー機能マニュアル」を参照してください。

## 4. 9. 連絡文書ボックス

メイン画面の[連絡文書]ボックスには、国保連合会より受信した連絡文書メールの結果が格納されます。受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[連絡文書]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

②表示したいメールをダブルクリックします。  
又は、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。

“添付ファイルの数”はメールに添付されたファイル数であり、解凍後のファイル数とは異なります。

国保連合会より受信した添付ファイルが確認できます。

連絡文書メールの場合、データ種別名は「\*」と表示されます。

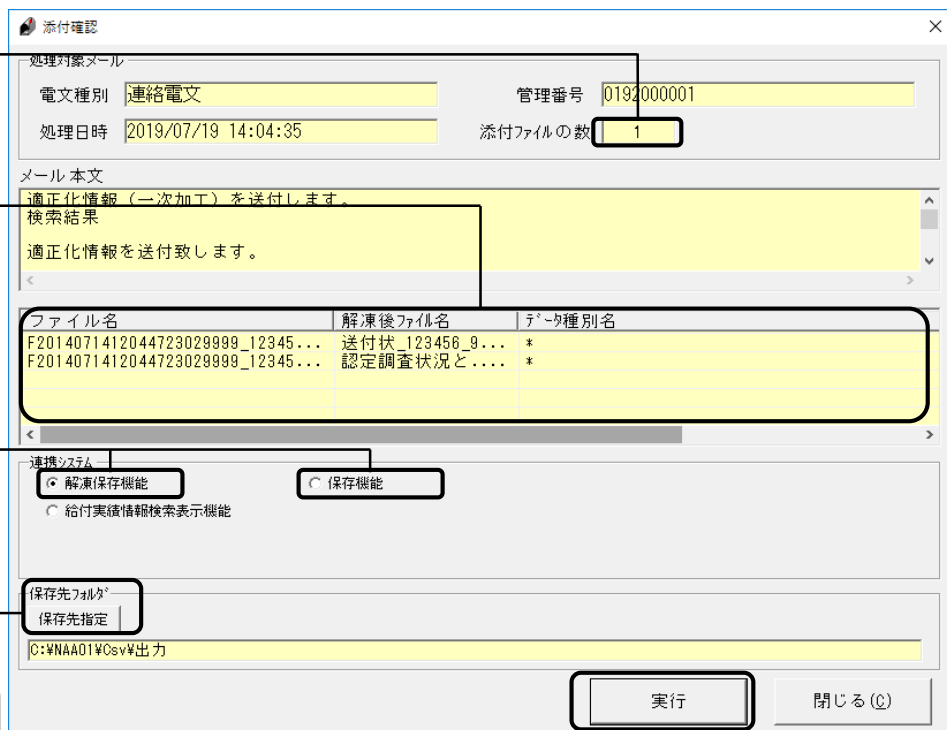
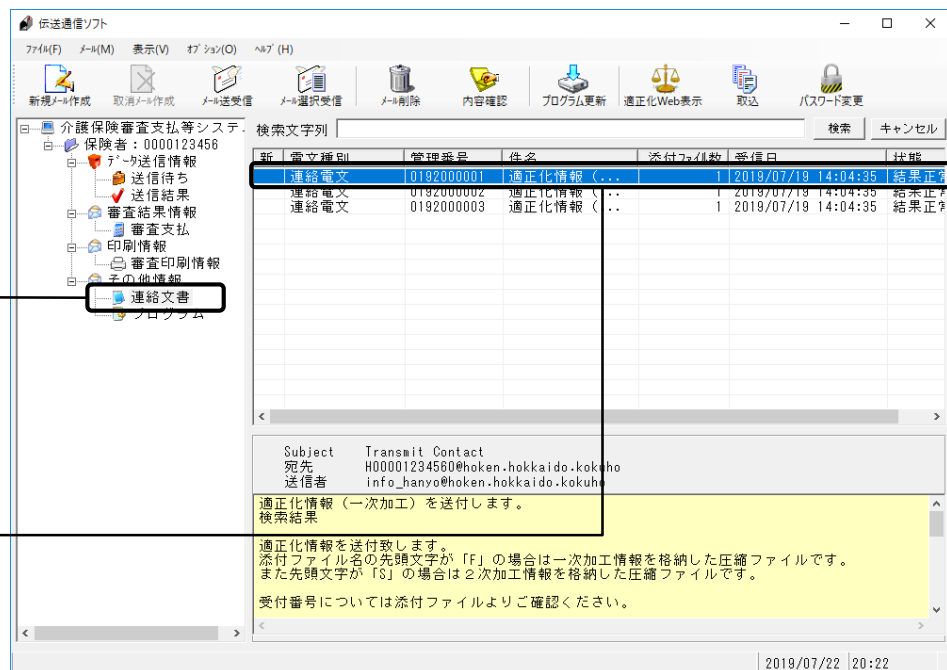
③[解凍保存機能]または[保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

<[給付実績検索システム]との連携を行う場合>

「4. 6. 審査支払情報ボックス」を参照してください。



**【給付実績情報検索表示機能】について**  
通常は連絡文書メールに給付実績検索システムのファイルを添付されることはありません。

<連携システムが [高額合算(国保データ)解凍保存機能]の場合>

連絡電文で送付された高額合算(国保)の交換情報を高額合算エントリー機能に取り込むには、高額合算(国保データ)解凍保存機能を選択します。

③ [高額合算(国保データ)解凍保存機能] をチェックします。

④ [保存先指定] をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤ [実行] をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

添付確認

処理対象メール

電文種別: 連絡電文 管理番号: 0192000005

処理日時: 2019/07/19 14:04:35 添付ファイルの数: 1

メール本文

連絡電文伝送情報

テスト保険者 (123456) 御中

ファイル名	解凍後ファイル名	データ種別名
001_123456_20150313_37Hcsv.zip	123456_20150313...	*

解凍機能 ☒ 保存機能 ☐

給付実績情報検索表示機能 ☐ 情報公開Web表示 ☐ 高額合算(国保データ)解凍保存機能 ☒

保存先指定

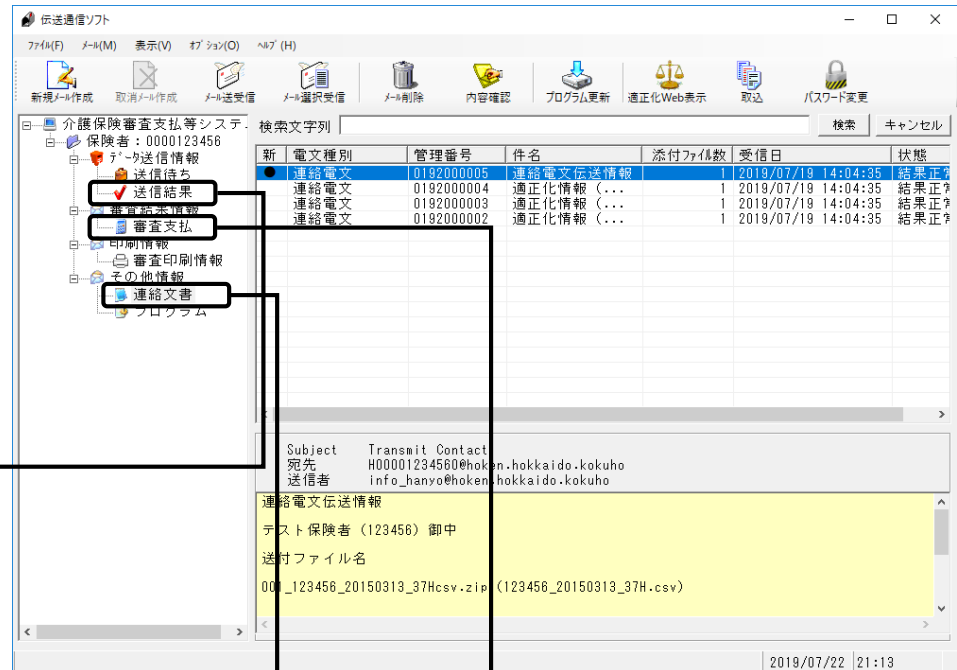
保存先指定: D:\NNKAD19国保#入力

実行  閉じる

### <連携システム説明>

<項目>	<説明>
解凍保存機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</li> <li>圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ※パスワード付ZIPファイルは解凍できません エラーメッセージ（～BadPassword～）が表示された場合、[保存機能]を使用してください</li> <li>保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</li> </ul>
保存機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</li> <li>圧縮されているファイルは解凍されません。</li> <li>保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</li> </ul>
給付実績情報検索表示機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダへ、保険者番号・処理年月・データ種別毎にフォルダを作成し、保存します。</li> <li>保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</li> <li>給付実績検索システムを起動し、保存したファイルを取り込む操作を行ってください。</li> </ul>
高額合算(国保データ)解凍保存機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダ（高額合算エントリー機能の入力フォルダ）に保存します。</li> <li>保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</li> <li>高額合算エントリー機能を起動し、保存したファイルを取り込む操作を行ってください。</li> </ul>

[送信結果]、[審査支払情報]、[連絡文書]ボックスを選択してメールの削除を行う場合、それぞれのメールをダブルクリックして表示される詳細も全て削除されます。



#### 【送信結果】（データ送信電文）

選択したメールに対する到達確認情報、受付点検情報、取消情報、受付点検情報に添付されている拡張情報ファイルも全て削除されます。

#### 【審査支払情報】

審査支払情報に添付されているファイルも全て削除されます。但し、[解凍保存機能]等を使用してファイルを保存した場合は、保存先に残ります。

#### 【連絡文書】

連絡情報に添付されているファイルも全て削除されます。但し、[解凍保存機能]または[保存機能]を使用してファイルを保存した場合は、保存先に残ります。

## ＜受信処理＞

### 5. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より交換情報を受信します。



「**5. 4. メール送受信**」  
（メールを一括で受信する場合）

「**5. 19. メール選択受信**」  
（メールを一覧から選択して受信する場合）

- ② 受信データを市町村側システムへ取り込む場合、伝送通信ソフトの添付確認画面で「解凍保存機能」を使用し、受信したファイルを解凍・保存します。

連絡文書情報として受信した高額合算の国保分データについては、連絡文書情報の[添付確認]画面で「高額合算(国保データ)解凍保存機能」を使用し、高額合算エントリー機能の入力フォルダに解凍・保存できます。

連絡文書情報として受信したメールの添付ファイルが圧縮ファイル（パスワード付ZIPファイルを含む）である場合、解凍せずに保存することもできます。

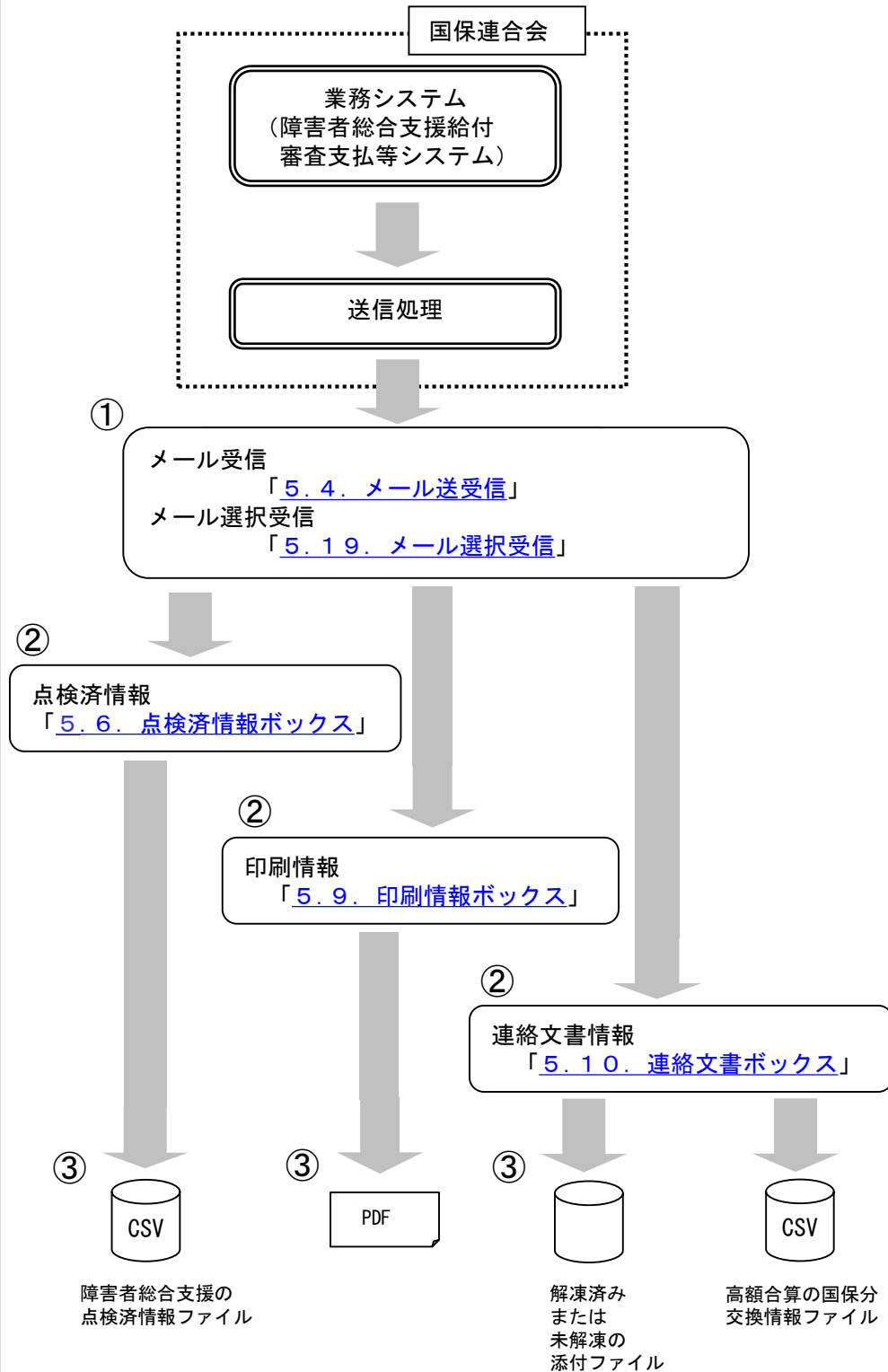


「**5. 6. 点検済情報ボックス**」

「**5. 9. 印刷情報ボックス**」

「**5. 10. 連絡文書ボックス**」

- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、市町村側のシステムへ取込みます。



※障害者総合支援エントリー機能を使用している場合、伝送通信ソフトで点検済情報として受信した一次審査結果票情報を障害者総合支援エントリー機能で取込み、取込んだデータから二次審査結果票情報を作成することができます。詳細な操作方法については「障害者総合支援エントリー機能マニュアル」を参照してください。

※高額合算エントリー機能を使用している場合、伝送通信ソフトで連絡文書情報として受信した高額合算における国保分交換情報（自己負担額確認情報）を高額合算エントリー機能で取込み、補正済自己負担額情報を作成することが行えます。詳細な操作方法については「高額合算エントリー機能マニュアル」を参照してください。



“添付ファイルの数” はメールに添付された圧縮ファイル数であり、一覧に表示されている解凍後のPDFファイルの数とは異なります。

印刷情報のファイルをダブルクリックすることで、PDFファイルを表示することができます。

③[解凍保存機能]または[保存機能]を選択した時、[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

④[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

印刷情報

処理対象メール

電文種別

印刷情報電文

管理番号

0192040056

処理日時

2019/07/23 20:21:06

添付ファイルの数

1

メール 情報

連絡電文情報(PDF)を送付します。

連絡電文伝送情報

印刷情報

ECA\_200806\_000

連携システム

☒ 解凍保存機能

☐ 保存機能

印刷情報保存先フォルダ

保存先指定

C:\WNA01\fileSW出力

実行

閉じる (Q)

＜連携システム説明＞

＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	<div><div>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</div><div>・ この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ※パスワード付ZIPファイルは解凍できません エラーメッセージ（～BadPassword～）が表示された場合、[保存機能]を使用してください</div><div>・ また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</div></div>
保存機能	<div><div>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</div><div>・ 圧縮されているファイルは解凍されません。</div><div>・ 保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</div></div>



**Adobe Reader (PDF表示) の注意**  
必ずAdobe Reader画面を閉じた後で、[印刷情報]画面を閉じてください。

## 5. 10. 連絡文書ボックス

メイン画面の[連絡文書]ボックスには、国保連合会より受信した連絡文書メールの結果が格納されます。受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへの格納、および印刷対象のファイルの印刷をすることができます。

①[連絡文書]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

②表示したいメールをダブルクリックします。  
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。

“添付ファイルの数”はメールに添付されたファイル数であり、解凍後のファイル数とは異なります。

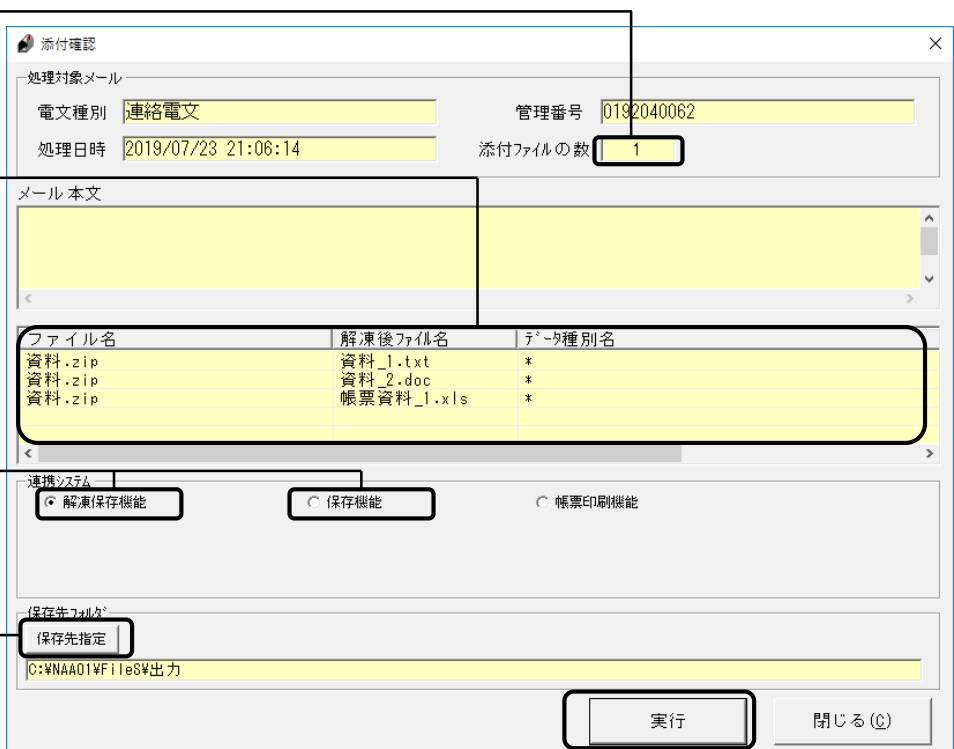
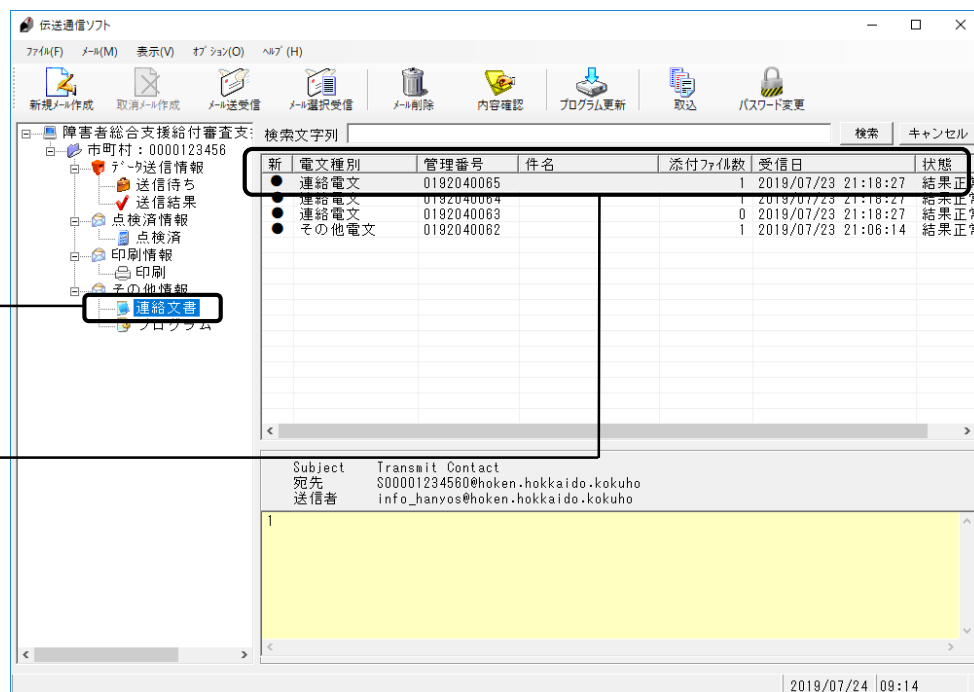
国保連合会より受信した添付ファイルが確認できます。

連絡文書メールの場合、データ種別名は「\*」と表示されます。

③[解凍保存機能]または[保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。



### 【帳票印刷機能】について

通常は連絡電文に印刷対象のファイルを添付されることはありません。連合会より連絡電文に印刷対象のファイルを添付した旨の連絡があった場合に使用してください。

【帳票印刷機能】の操作は「5. 6. 点検済情報ボックス」を参照してください。

<連携システムが [高額合算 (国保データ) 解凍保存機能] の場合>

連絡電文で送付された高額合算 (国保) の交換情報を高額合算エントリー機能に取り込むには、高額合算 (国保データ) 解凍保存機能を選択します。

③ [高額合算 (国保データ) 解凍保存機能] をチェックします。

④ [保存先指定] をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤ [実行] をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

添付確認

処理対象メール

電文種別

連絡電文

管理番号

0192040063

処理日時

2019/07/23 21:18:27

添付ファイルの数

1

メール本文

ファイル名	解凍後ファイル名	データ種別名
123456_0_20150514_37H.zip	37H00001.csv	*

連携システム

☒ 解凍保存機能

☐ 保存機能

☐ 帳票印刷機能

☒ 高額合算 (国保データ) 解凍保存機能

保存先フォルダ

保存先指定

IC:YNKA01¥国保¥入力

実行

閉じる (C)

<連携システム説明>

<項目>	<説明>
解凍保存機能	<div><div>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</div><div>・ この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ※パスワード付ZIPファイルは解凍できません エラーメッセージ（～BadPassword～）が表示された場合、[保存機能]を使用してください</div><div>・ また、保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</div></div>
保存機能	<div><div>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</div><div>・ 圧縮されているファイルは解凍されません。</div><div>・ 保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</div></div>
帳票印刷機能	<div><div>・ メールに添付されている印刷対象のファイルを印刷プレビューまたはプリンタ出力できます。</div></div>
高額合算 (国保データ) 解凍保存機能	<div><div>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダ（高額合算エントリー機能の入力フォルダ）に保存します。</div><div>・ 保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</div><div>・ 高額合算エントリー機能を起動し、保存したファイルを取り込む操作を行ってください。</div></div>

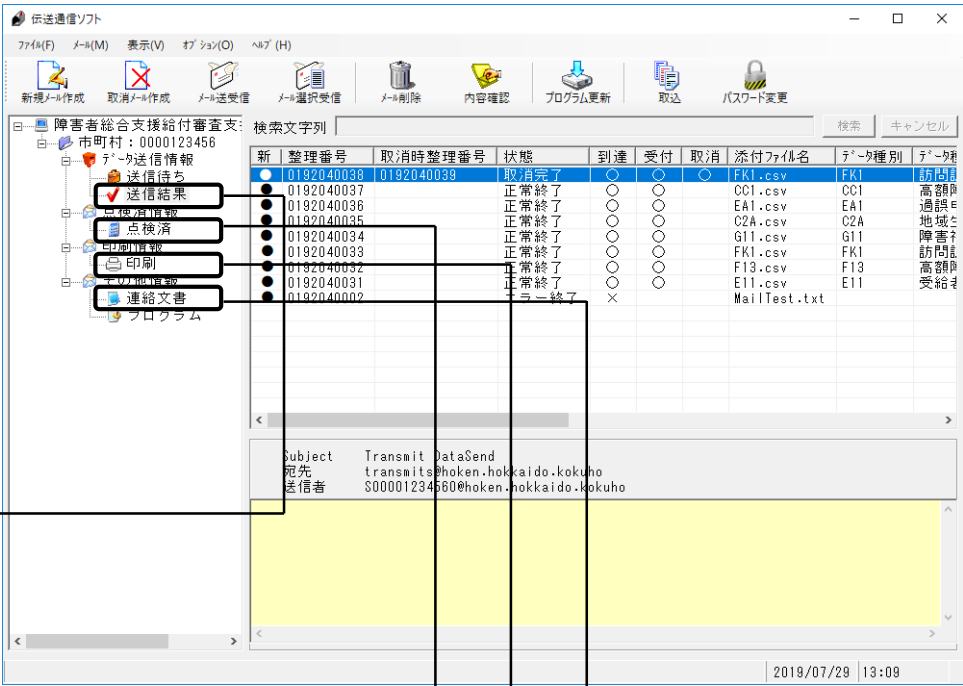
[送信結果]、[点検済情報]、  
[印刷情報]、[連絡文書]  
ボックスを選択してメールの  
削除を行う場合、それぞれの  
メールをダブルクリックして  
表示される詳細も全て削除  
されます。

**【送信結果】**  
選択したメールに対する到達確認  
情報、受付点検情報、取消情報、  
受付点検情報に添付されている  
拡張情報ファイルも全て削除  
されます。

**【点検済】**  
点検済情報に添付されている  
ファイルも全て削除されます。  
ただし、[解凍保存機能]を使用  
してファイルを保存した場合は、  
保存先に残ります。

**【印刷】**  
印刷電文に添付されている  
ファイルも全て削除されます。  
ただし、[解凍保存機能]または  
[保存機能]を使用してファイル  
を保存した場合は、保存先に残  
ります。

**【連絡文書】**  
連絡情報に添付されている  
ファイルも全て削除されます。  
ただし、[解凍保存機能]または  
[保存機能]を使用してファイル  
を保存した場合は、保存先に残  
ります。



### 6. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より回付情報を受信します。



「[6. 4. メール送受信](#)」  
（メールを一括で受信する場合）

「[6. 17. メール選択受信](#)」  
（メールを一覧から選択して受信する場合）

- ② 受信データを市町村側システムへ取り込む場合、伝送通信ソフトの[添付確認]画面で「解凍保存機能」を使用し、受信したファイルを解凍・保存します。

交換情報の場合、コントロールレコード等を取り除いたDTAファイルへ変換されます。

連絡文書情報として受信したメールの添付ファイルが圧縮ファイル（パスワード付ZIPファイルを含む）である場合、解凍せずに保存することもできます。

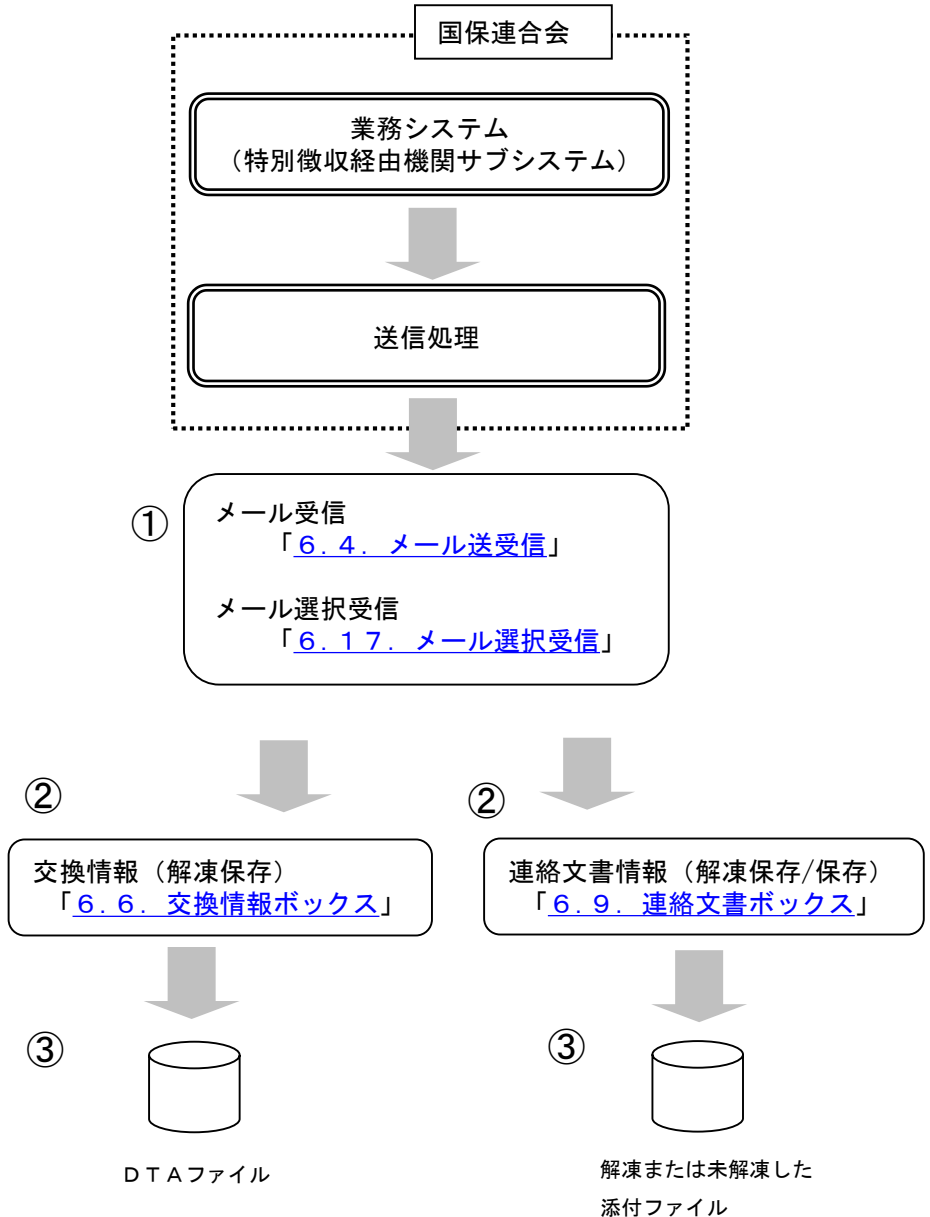


「[6. 6. 交換情報ボックス](#)」

「[6. 9. 連絡文書ボックス](#)」

- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、市町村側のシステムへ取込みます。

### <受信処理>



## 6. 9. 連絡文書ボックス

メイン画面の[連絡文書]ボックスには、国保連合会より受信した連絡文書メールの結果が格納されます。受信データを[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[連絡文書]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

②表示したいメールをダブルクリックします。  
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることで同様の操作ができます。

“添付ファイルの数”は、メールに添付されたファイル数であり、解凍後のファイル数とは異なります。

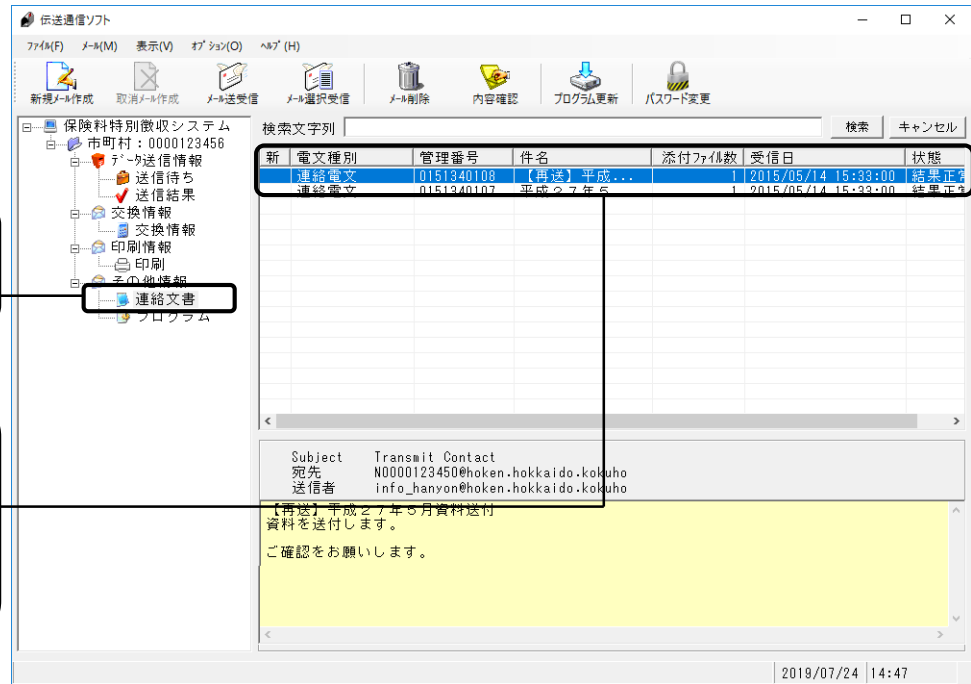
国保連合会より受信した添付ファイルが確認できます。

連絡文書メールの場合、データ種別名は「\*」と表示されます。

③[解凍保存機能]または[保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

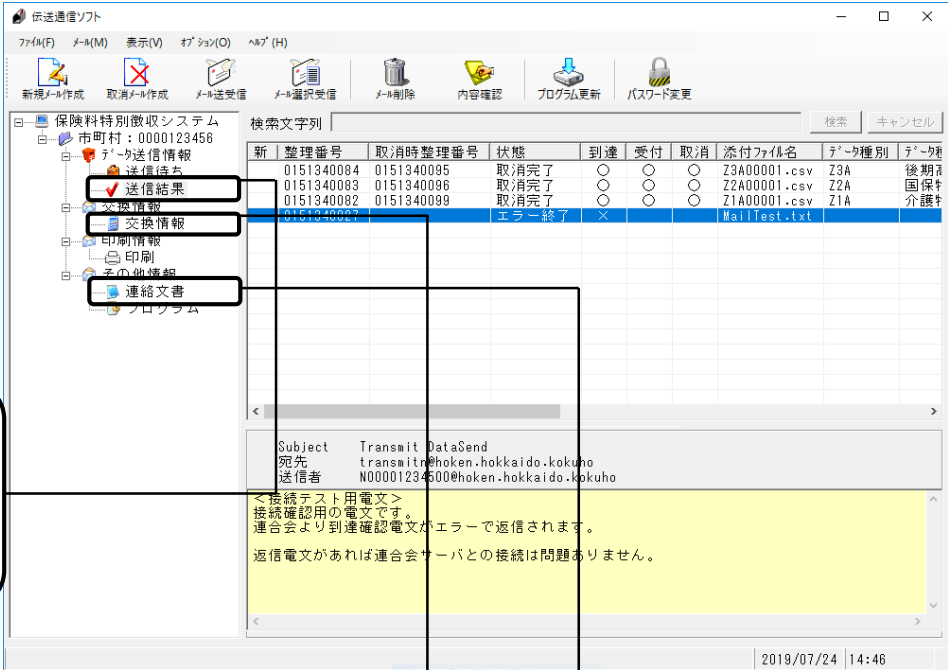
⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。



## ＜連携システム説明＞

＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</li> <li>・ この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ※パスワード付ZIPファイルは解凍できません エラーメッセージ（～BadPassword～）が表示された場合、[保存機能]を使用してください</li> <li>・ また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</li> </ul>
保存機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。</li> <li>・ 圧縮されているファイルは解凍されません。</li> <li>・ 保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。</li> </ul>

[送信結果]、[交換情報]、  
[連絡文書]ボックスを選択して  
メールの削除を行う場合、それ  
ぞれのメールをダブルクリック  
して表示される詳細も全て削除  
されます。



**[送信結果] (データ送信電文)**  
選択したメールに対する到達確認  
情報、受付点検情報、取消情報、  
受付点検情報に添付されている  
拡張情報ファイルも全て削除さ  
れます。

**[交換情報]**  
交換情報に添付されているファ  
イルも全て削除されます。  
但し、[解凍保存機能]を使用し  
てファイルを保存した場合は、  
保存先に残ります。

**[連絡文書]**  
連絡情報に添付されているファ  
イルも全て削除されます。  
但し、[解凍保存機能]または  
[保存機能]を使用してファイル  
を保存した場合は、保存先に残  
ります。